

令和5年10月11日(水)

校長室より⑨2



こんにちは。

きのう ほうかご 昨日の放課後、ふなばししこ 令和5年度の「船橋市子ども記者」として活躍してきしゃ いる6年生のかさたにしおり 笠谷栞里さんが校長室に来てくれました。そして、私が取材をしゅざい 受けました。船橋市子ども記者とは、

子ども記者制度は、まちの出来事や学校の話題を子どもならではの視点で伝えてもらうため、昭和48(1973)年にスタートしました。現在、各学校1人ずつ、小学6年生・中学2年生・特別支援学校の総勢85人が元気に活動しています。(船橋市こどもホームページ)

というものです。今回の取材では、私が10年前に三咲小学校に勤務きんむしていたころの学校の様子について聞かれました。

- ① 当時の三咲小学校と比べて、1番違くらうところはどこですか？
- ② 当時の三咲小の校庭こうていと、今の校庭では、どこか変わっていますか？
- ③ 三咲小の子供たちと他の小学校の子供たちは、どこが違ほかいますか？

これらは、質問の一部です。中には難むずかしい質問もありましたが、当時の卒業アルバムを見たり見せたりしながら質問に答えていきました。

船橋市のホームページには、笠谷さんが7月に書いた「子ども記者きしゃ通信」が出ています。今回、私が取材された内容も、後日ここに出ることごじつになっているそうなので、質問の答えはそのときに見てください。